



chartered on 2016.7.17

東京多摩みなみワイズメンズクラブ

2018年
6月号
(第23号)

今月の聖句

「自分の口を見張る者はたましいを守る。唇を大きく開く者には滅びが来る。」
箴言 13章 3節

2017～2018年度 主題

クラブ会長 石田孝次「ボランティア活動の『土台作り』と『実践』」

東新部部长 伊藤幾夫(東京多摩みなみ) 「E人(イーヒト)になろう」

東日本区理事 栗本治郎(熱海) 「広げよう ワイズの仲間」

アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao(台湾)「ワイズ運動を尊重しよう」

国際会長 Henry Grindheim(ノルウェー)「ともに、光の中を歩もう」

《クラブ役員》会長 石田孝次 副会長 真藤広子/綿引康司

書記 田中博之 副書記 小早川浩彦 会計 深尾香子 担当主事 小野 実

今月の強調テーマ：評価

6月例会プログラム

日時：6月5日(火) 18:30～20:30

会場：ベルブ永山 3階講座室

司会：田中博之、受付：藤田智

- *開会点鐘 石田孝次会長
- *ワイズソング 一同
- *今月の聖句・祈祷 小野 実
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *会長挨拶
- *ワンポイントワイズ：田中博之
- *夕食
- *メンバースピーチ：滝口恵子
「私の地域活動」
- *ハッピーバースデー/アニバーサリー
- *YMCA ニュース・連絡等
- *スマイル献金
- *YMCA の歌 一同
- *閉会点鐘 会長

6月の Happy Birthday/Happy Anniversary

<誕生日>

メネット：小野純子(22日)

<結婚 記念日 >

無し

「この2年間で振り返って」



我がクラブが2年前に産声を上げた時、いきなり初代会長として指名を受け、ワイズの活動の何たるかも分らぬまま重責を引き受ける羽目になりました。発足したての組織の導き方が分からず、方向感も持てぬまま、大海原に飛び出して行きました。初年度は、事情の許す限りワイズやYMCAのイベントに参加し、体感でワイズの活動を体験しましたが、会長という役柄の何たるかが理解できるようになったのは、翌年3月の会長研修会でした。そんな時、東新部の次期部長に就任された伊藤さんから、会計担当の就任要請があり、部予算の骨格が全く見えない状態で担当して大変な思いをしましたが、クラブ、東新部、東日本区の組織としての関わりが分るに連れ、ワイズ活動の全体像と予算上の仕組みが繋がりました。いままで暗中模索、試行錯誤で対応してきたことが、理解できるようになりました。部の会計担当という想定外の関わりがなければ未だに迷路から抜け出せなかったと思います。我がクラブの活動のあるべき方向感、地域コミュニティーとの関わりを通じて独自の色合いを出せるかが次の課題になると思います。幸いにも地域のボランティア活動に長く関わってきた深尾さんが、次期会長となりますので心強い限りです。地域のボランティア集団との接触の中からつかみかけたネクストステージへの期待が一層高まります。今度は、はまり役となる「縁の下の力持ち」に徹したいと思っています。(石田孝次)

5月例会	在籍13名 例会出席14名	出席内訳	メンバー 11名	BF 切手 1421.89g(累計1829.01g) 現金(含書損)がキ等換金分) 0円(累計 円)	ファンド	
			メーキャップ 0名		オークション 0円	
			出席率 100%		(今年度累計 41,540円)	
			メネット 1名		スマイル 19,085円	
			ゲスト・ビジター 2名		(今年度累計 61,507円)	

5月例会報告

5月8日(火)、5月例会がベルブ永山3階講座室にて開催されました。司会は滝口さん、聖句は伊藤さんが担当しました。夕食の前には、今月の強調テーマであるEF/JEFについて田中から説明・アピールがあり、併せて、沼津東日本区大会への参加の呼び掛けが行われました。夕食はロコモコ丼。自家製の母の日のクッキーが添えられていました。



ゲストスピーチは、当クラブの設立活動から応援いただき、これまでの例会にも数多くご出席いただいている東京クラブの佐藤茂美さん。「遙かなるメソポタミア」と題して、永年の憧れであったイラン、イラク地域ご訪問の様子を、貴重なスライドをたくさんご披露いただきながら、お話しいただきました。



ゲストスピーチ後には、沼津東日本区大会で開催される各部のパフォーマンス合戦にて東新部が合唱する「東新部の歌」を皆で練習しました。

今月は久しぶりに石川さんが出席され、出席率が100%となりました。(田中記)

《出席者》:「メンバー」11名:石川、石田、伊藤、小野、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、綿引、「メネット」1名:田中、「ビジター」1名:佐藤、「ゲスト」松本靖子

5月役員会報告

5月21日(月)、18:30から、ベルブ永山3階講座室にて5月役員会が開催されました。6月例会のスピーカー、役割分担を決めたほか、沼津東日本区大会でぼんぼこ農園のタマネギを展示・販売し、収益の半分を東日本区に寄付することを決め、また、7月21日の「落合団地ふるさとまつり」出店の打ち合わせを行いました。(田中記)

《出席者》7名:石田、伊藤、小早川、滝口、田中、深尾、綿引

YYY キャンプ参戦記

むかでクラブの方々に誘われて茶会の機会を戴いた私は、我々がYMCA 山中湖センターが、旧くは甲斐国の一面にあたることに気付きました。そこで《敵に塩を贈る》という有名な言葉をテーマに、レクチャー付き茶会を企画しました。



写真は雨を待つ富士山、雄大な裾野とひしめく住居ですが、武士としての「義」を果たすために上杉軍が歩んだ武田領までの長い道中と、塩市→あめ市【註】と形を変えつつも、人々が当時の喜びと感謝を今日まで伝え続けていることに敬意を表し、馬上杯(茶碗)と塩羊羹、旅まくら(共に菓子)をご用意。と、ここまでは予定通り.....ところが「そういえば、濃茶って飲んだことないね。」という話になり、急遽、薄茶では味わえない奥深い香り、艶やかな輝き、爽やかな苦みをご提供。いつまでも会話が続く楽しい時間になりました。【註:全国あめ博覧会、時代行列、塩取合戦等々。2018年は450周年!】。(深尾記)

落合ふるさと夏祭りについて

今夏、当クラブはこのお祭りに参加・出店しよう計画しています。発足時から「地域連帯の力で、子ども達にふるさとの思い出を」を目的に掲げ、世話役さん・団地の自治会が中心になって作り上げたお祭りです。平成28年に40周年を迎え、今年は42回となります。毎年6,000人も参加があります。



各種プログラムへの参加者が千数百人、中学校の神輿・小学校の踊りや出店など小・中学校をあげて参加、全出店が住民の力など、全国的にもまれな取組みです。中学校の同窓会は夏祭りの日というグループもたくさんあるそうです。このお祭りに参加し、我々も地域貢献のお手伝いをしたいと思っています。(滝口記)

在京ワイズ会長会参加報告

5月26日(土)に、東京YMCA社体専にて在京ワイズ会長会が開催され、深尾新会長と共に参加いたしました。在京ワイズ新年会のホストクラブとして、広域的なアクセスが可能な京王プラザ八王子での開催、2Fレストランを借り切ったの質量充実の飲み放題食べ放題プラン、「オレオレ詐欺」をテーマにしたコミカルな紙芝居の予定を紹介し、多くの方々の参加を呼びかけました。クラブ報告では、ぽんぼこ農園が東新部のCS事業の好事例として表彰されたことや、東日本区大会の沼津の会場で採れたての玉ねぎの展示即売会を予定していることなどを報告しました。(石田記)



東京YMCA 会員大会について

5月26日(土)に、第16回東京YMCA会員大会が東陽町コミュニティセンターで開催され、当クラブからは、石田、深尾、綿引の3名が参加しました。第1部では、礼拝・開会挨拶ののち表彰式が行われ、名誉会員、ユース・ボランティア・オブ・ザ・イヤー、ボランティア・オブ・ザ・イヤー、東京YMCA25年勤続職員が表彰されました。



第2部では、菅谷総主事から東京YMCAの2017年度事業報告が行われ、1年間の活動が総括されました。第3部の懇親会は各ワイズメンズクラブのメンバーに加え、東京YMCAの職員、ユース・ボランティア・リーダーの交流の場となり、貴重な機会として、当クラブのメンバーも多くの方々と親交を図りました。なお、今回名誉会員として表彰された越智京子さん(東京たんぼぼ)は、「YMCAの活動が大好きだから」と体調を崩されてもボランティア活動に励んでおられるとのこと。またボランティア・オブ・ザ・イヤーを受賞された村杉克己さん(本年3月逝去/東京北)は、夏祭りやチャリティーランの実行委員として活躍され、最後までYMCAの会合にも出席しておられた方です。お二人の先輩からワイズメンの心意気を感じた次第です。(綿引記)

オリーブ平和映画祭に参加

東京センテニアルクラブが在日本韓国YMCAと共催している映画祭が5/17(木)~19(土)に開催され、当クラブからは田中さん、伊藤が出席いたしました。



「パレスチナの東エルサレムYMCAと交流を進めている在日本韓国YMCAが、パレスチナに暮らす人々の現状に触れ、理解を深め、共感の場を広げたいという思い」から、毎年開催され、今回は第10回となりました。私は19(土)11時開始の映画「自由と壁とヒップホップ」を観賞しました。パレスチナの若者たちによる音楽・ヒップホップによる非暴力の抵抗運動のドキュメンタリーは、魂を揺さぶられる内容の映画でとても感動しました。上映後は、現役のヒップホッパーによる生のパフォーマンスを見ることができました。在日本韓国YMCAでは、平和映画祭とは別に、毎月第2金曜日18時より「韓国映画を観る会」を開催しています。6月8日(金)の上映は「MUSA 武士」です。入場無料。是非ご観覧ください。(伊藤記)

町田地域新クラブ第2回準備例会開催

5/16(水)18:30~20:30、まちだ中央公民館で町田地域の新クラブ第2回準備例会が開催されました。メインプログラムは当クラブ田中さんによる、ワイズメンズクラブの活動の紹介で、特にCS事業、YMCAサービス事業、被災地支援事業について詳しい説明が行われました。



候補者のリストアップは24名を数えるものの、今回は2名の出席にとどまりました。候補者への働きかけをさらに高めていき、第3回準備会(6/20)には候補者の2桁出席を目指したいと思います。町田地域にお知り合いの候補者がいましたら是非ご紹介をお願いします。(伊藤記)

<当クラブからの出席者>：石田、田中、伊藤

ぽんぽこ農園便り

5月17日(木)午後2時から、ぽんぽこ農園でジャガイモを更に大きく育てるための作業を行ないました。作業者は東京多摩みなみクラブの農耕班4名(藤田、井上、深尾、石田)と助っ人の佐々木清勝さんにもご好意で参加していただきました。雑草取りの後、ジャガイモの間引き作業と追肥作業、鍬を使つての盛り土作業を行いました。わずかなエリアでしたが、汗だくの作業になりました。助っ人の佐々木さんは、プロ並みの技を遺憾なく発揮してくれ、素人集団にはない異才を放つ存在感を示していただきました。ジャガイモの豊作は間違いのないところでしょう。



隣のエリアに植え付けた玉ねぎは、一部が根腐れする状況にあり、専門家の藤田さんの判断で、急遽その部分だけ予定より早く刈り取りました。一回り小ぶりですが、新玉ねぎだけあって瑞々しくおいしそうな顔をしていました。



次の耕作は、根菜類の中からサツマイモと里芋にチャレンジすることにし、その場所の土起こし作業も済ませました。間近な収穫の喜びを感じつつ、自然の力と恵みに感謝します。その後の役員会にて、玉ねぎは、東日本区の大会直前に収穫し、新鮮無農薬野菜として沼津の会場でチャリティー展示即売会を実施することになりました。(石田記)

これからの予定

- ・6/8(金)・10(日)：西日本区大会(神戸)
- ・6/18(月)：6月役員会(ベルブ永山3階講座室)
- ・7/3(火)：7月例会(ベルブ永山3階講座室)
- ・7/21(土)、22(日)：落合ふるさと夏祭り

YMCA ニュース

2018年6月の東京YMCAニュースをお知らせいたします。

■第21回会員芸術祭

5月19日、第21回会員芸術祭のオープニングセレモニーが東陽町センターで開催されました。開幕のテープカット、菅谷功先生(新槐樹社準委員)による講評、嶋倉昌平氏ほかによる津軽三味線の演奏があり、出展者同士の交流がはかられました。

■東陽町センターリニューアル

1月から進めていた東陽町センターの改修工事が完了しました。新ブランディングのロゴやモチーフを内装に使用し、明るい雰囲気になりました。今後東陽町センター各部署が連携を取りながら、東陽町コミュニティーの新しい展開をはかっていきます。



■今後の主な行事予定

- ・世界YMCA大会 7/8~14(タイ・チェンマイ)
- ・東京-北京YMCA国際交流サマーキャンプ 7/19~23(山中湖センター)

■モンゴル・ネパール出張報告

日本語学校の募集活動範囲は、アジアを中心とした世界になります。東京YMCAにほんご学院には、ベトナム、中国、ネパール、スリランカ、ミャンマー、インド、台湾、オーストラリアからの留学生が在籍しています。留学生の特徴や留学の目的などはすでにこの紙面でご説明しましたので、今回からは学生募集にまつわる紀行記をお伝えしていきたいと思えます。学生募集で重要なのは、日本語学習意識の高い学生を集めることができるか、という点です。特ににほんご学院のような定員200名にも満たない学校の場合は、いかに選ばれる学校になれるかが重要です。学生自身が学校を選ぶこともあります。学生が通う現地の日本語学校の先生から紹介されるケースがほとんどです。日本語学校担当が海外へ出張するときには、現地の日本語学校を訪ねて、より多くの学生に当学院を紹介してもらえるように、学校に関する説明が主な業務になります。現地の先生や担当者と仲良くなるためには、一方的に学校の説明をするだけではなく、先方の文化や風習を理解しなければなりません。最も身近な文化の違いと言えば・・・「食事」です!次回はモンゴルの食事についてお伝えします。(つづく)(小野記)

連絡先：〒192-0023 八王子市久保山町1-9-3-807 田中博之(携帯)090-9823-6387

例会日：本例会 第1火曜日 18:30~20:30 会場：ベルブ永山 多摩市永山1-5 TEL 042-337-6111

役員会(第2例会) 第3月曜日 18:30~20:30 会場：ベルブ永山

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ会計 深尾香子